

平成 27 年 5 月

平成 29 年度以降の入学者選抜試験（一般入試）における
センター試験・公民利用科目の拡大について

金沢大学法学類

近年、法学類では、広く社会問題に関心を持ち、法学・政治学の学習に必要な基礎的知識を有する人材を求めるという入学者受入方針のもと、個別学力検査において、L 方式（国語、外国語）とともに M 方式（数学、外国語）を導入し、論理的思考能力の高い志願者の獲得に努めてきました。

法学類ではこれまで、「公民」のセンター試験利用科目として「倫理、政治・経済」のみを挙げておりましたが、本学に志願実績が比較的多いと思われる高等学校を中心に、公民科目の開講状況を調べたところ、「倫理、政治・経済」での受験に必要な「倫理」および「政治・経済」の開講が十分に確保されているとはいえない状況であることが確認されました。

このため、上記受入方針に沿った人材をより一層広く受入れるために、センター試験における利用科目、とりわけ公民科目における利用科目を、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」に拡大することにしました。

【変更前（平成 28 年度）】

	数 科	科 目 名 等
セ ン タ ー 試 験	国 語	(「国語」)
	地理歴史	(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」)
	公 民	(「倫理、政治・経済」)
	数 学	(「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1) (注))
	理 科	(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2)
	外 国 語	(「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1)

注：大学入試センター試験の「数学」のうち「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。



【変更後（平成 29 年度）】

	数 科	科 目 名 等
セ ン タ ー 試 験	国 語	(「国語」)
	地理歴史	(「世界史B」、「日本史B」、「地理B」から1又は2)
	公 民	(「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1) } から2 (注1)
	数 学	(「数学Ⅰ・数学A」と(「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1) (注2))
	理 科	(「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2)
	外 国 語	(「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1)

注1：『「地理歴史」「公民」』は、次のいずれかの組合せとします。

『「地理歴史」から2科目』又は『「地理歴史」から1科目及び「公民」から1科目』

注2：大学入試センター試験の「数学」のうち「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択できる者は、高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。